

『舟運とカツパ 53km』

舟運は寛永15年(1638)1月、川越は未曾有の大火に見舞われ、喜多院や仙波東照宮一帯も火の渦に巻き込まれそんな時、江戸幕府三代将軍・徳川家光の命により

喜多院や仙波東照宮再建の為資材を江戸から新河岸川を使って運び込んだのが舟運の始まりだそうです。川の名も「新河岸川」と呼ばれるようになり、舟運は特に江戸時代末期から明治時代初めにかけて隆盛したとの事。物資の輸送としては並舟と飛切(とびきり)があり、並舟は川越ー江戸の往復を7~8日で行った不定期船で飛切は今日下って翌日上るという特急だったようです。船は喫水が浅い平田舟で、明治・大正期にはニブネと呼ばれ積載量は70石から80石、長さ17メートルくらいのものが多かったようです。

今では舟運の面影も少なく「舟運遺構」の説明板が建てられているのがほとんどで、そのほとんどが車では近付けません。

そんななか数カ所車で行けるところがあり、昔の舟問屋も何軒か残っています。

そんなところに寄って昔の舟運繁栄時代に浸って頂くことにしました

途中の志木は舟運でかなり恩恵を受けたようですが、遺構は見つからず

その代りではありませんが『河童伝説』があり河童の石像も点在しているようで少し見て歩きましょう。

舟運は昔「伊佐沼」と「仙波河岸」の2か所から始まり荒川に繋がったようですがその辺に遺構が無く、駐車場もうまいところが無く仕方なく終点は「朝霞水門」に寄ってから「内間木公園」にしました。

スタートは少し距離を稼ぐために圏央道川島IC近くの「平成の森公園」にしました。

開園時間(駐車場)は8時30分から21時、朝ゆっくりですが本丸御殿が9時開館なのでいいのかなと。

公園は町のほぼ中央にあり、四方を川に囲まれた川島町をイメージしたものだそうです。

公園の池では時々和船に乗れるイベントがあるようですが…、遭遇したことはありません。



途中に何とかODを見付くねくね、1CPIは工業団地近くの「菅間緑地」としました。

この緑地は旧家の屋敷を活かしたビオトープを備えた公園だそうです。



2CPIは「川越本丸御殿」にしました、田圃道から街へと入っていきます。

3図先から平日の通勤時間帯は混みますがゆったり走って下さい、土日は大丈夫。

2CPI左には初雁球場があつてうまくすれば無料で駐車出来ます。

駄目な時はUターンし信号手前左にある駐車場へ、本丸御殿を拝観すると無料とか。

それでも駄目なら市内観光駐車場をお願いします。(下記参照)。

(http://www.city.kawagoe.saitama.jp/welcome/kotsu_shukuhakujoho/chushajo_car.html)

良かったら「本丸御殿」拝観してくださいね。

3CPIはいよいよ新河岸川の源流「伊佐沼」に向かいます、

舟運の遺構はありませんがここから水路が繋がっていたんだなと思いを馳せて下さい何やら昭和初期まで新河岸川の源流になっていたそうです。

駐車場西には公園もあって賑わっていますので、そちらに寄って下さいね。



4CPIはもう一つの源流である「仙波河岸史跡公園」にしました。

仙波の滝や河岸場跡も残っていて、着物着た昔の人が写っている看板もあります。

町近くで便利だったのでしょね。



5CPIはいよいよ現存する河岸問屋に

かつて回漕店を営んでいた齊藤家住宅で

屋号は「伊勢安」だそうです。

残念ながら道路から見るだけしか出来ません。

駐車場脇の新河岸川には船着場が再現されているようです。

去年の四月には抽選で船にも乗れたようですが今年はどうなのかな？

情報が入ったら申し込んでみようと思っています。

尚この駐車場月ぎめの様なのですばやく移動してください。(設問は無しです)



6CPIは今度は真正正銘内部拝観も出来る「福岡河岸記念館」ですよ。

月曜休館で、10時から16時開館です。拝観料は大人100円。

何やら今は2、3階は非公開になってしまったようで残念です。

特別公開があるようなので解り次第公式通知にてお知らせします。

館内は、江戸時代から昭和初期まで江戸(浅草)と当地方を結んでいた

新河岸川の舟運の明治時代の船問屋のようすを再現し

文庫蔵内部の展示室では舟運と問屋の暮らし、十代目当主星野仙蔵氏の功績等を展示しているそうです。

ここも駐車場脇の新河岸川に船着場が再現されています。



7CPはちょっと離れて「難波多城公園」に向かいますが、途中「上福岡歴史民俗資料館」脇を通ります。
月曜日休館で9時から16時30分までで、駐車場は3、4台とか、敷地に入れて確認してください。
此処には常設展示で新河岸川舟運関連や船の展示もありますので興味ある方は寄ってみてください。(コマ図 24図)

難波田城は富士見市東部の荒川と新河岸川の間自然堤防上にあった、武蔵七党村山党の一流難波田氏の居城で園内は、東側に難波田城の堀や橋などを復元した城跡ゾーンと、西側に富士見市内に建っていた古民家2軒と長屋門を移築した古民家ゾーンにわかれており、その中央に難波田城資料館があります。



公園自体の休館は無いが10月から3月は9時から17時で
4月から9月は18時まで公開
資料館は月曜休館(月曜祭日の時は火曜日休館)で公開時間は9時から17時。

この先駐車場も少なく、トイレも少ないので此処ではトイレに寄って下さいね。

いよいよここから志木市(市街地が多くなります)に向かいます。
途中カップに会えるかもしれませんが、ダメでも市役所前の旧村山快哉堂で会えそう
都会に行くと無料駐車場がほとんど無くCP決めに困り果てました。
そこで志木市役所に 8CPを置きました…が、土日は閉庁で駐車場も駄目。



仕方なく「いろは親水公園」に8CPを移動、結構車の出入りが激しいので
少し待てば空きそうですが、満車でも車近くにいたらちょっとは大丈夫でしょう。
でも、ささっとUターンして次に向かいましょう、あちこち見学出来ず残念です。
(駐車場東公園奥にトイレ有り)

どうしても河童をとお考えの方に「かっぱふれあい館」をご紹介します
お土産もありますよ。(下記)

<http://shikishishokokai.net/kappa/>

その後解ったのですが…、市役所の駐車場、土日や祝日に開放するようになったそうです。
これで市役所前の旧村山快哉堂やら交差点周辺にある遺構やらもゆっくり見られそうです。
旧村山快哉堂の開館日は:金・土・日・月・祝日で10時から16時だそうです。

旧村山快哉堂



旧村山快哉堂北側には舟運遺構の看板が立っています。
余談ですが、旧村山快哉堂のおばちゃん(ボランティア)が結構物知りで舟運やら色々質問するといっぱい教えて頂けて楽しかったです。
志木側には「引又河岸」があり、名前の由来が面白いですね、諸説あり。
宗岡側には「宗岡閘門と洗堰」があり、水害対策と舟運の便を図り完成
「宗岡閘門」は「埼玉のパナマ運河」と言われていたそうです。

朝霞市では、江戸時代後期は、豊富な水を利用して、水車が設けられ、米つきなどが行われました。
やがて、この水車動力を使って、熱した銅のかたまりを細い針金状にする伸銅業が始められ朝霞の地場産業となりました。
そんな名残のある「朝霞博物館」にFCPと思ったのですが17時閉館で会えなく撃沈、仕方ないですよねこういう施設は。



そんな訳でこの先も駐車場が無く、9CPは「朝霞水門」にしました、のんびりしてください。
トイレは無いですが、それでも結構な方が通りますし、近くでは野球場もあり賑わってました。

FCPも色々悩んだのですが、無料駐車場があっても時間規制とかあり断念
もどって新河岸川の旧流路と思われる蛇行跡が残る「内間木公園」にしました。
この道路脇の駐車場なら時間規制が無いようです。

残念なのは遺構が残っていないこと。
この辺もバイパスの通り道になっている様で
数年だか解りませんがすっかり変わってしまうのでしょうか。

ということでなんとか総距離50kmオーバーになりましたが
新河岸川沿い思っていたより厳しかったです。



なんとか町中を出来るだけ避け飽きない道を選んだつもりですが…
やはり東京へ近づくにつれて車の走れる道は町中ばかり
そんなコースや施設ですが、楽しんで頂けたでしょうか。

- 1、コース 埼玉県比企郡川島町『平成の森公園』から川越城本丸御殿を経由して新河岸川舟運の源流を回り埼玉県朝霞市の『朝霞水門』に寄って『内間木公園』をゴールにしました。
新河岸川舟運関連施設を結んでと思いましたが、遺構ばかりでありなく、遺構も車では近付かなかつたりで途中の別の施設やらも含めてコースを決めました、出来るだけ寄って見学して頂けたらと思います。志木以降は遺構も無く、それらしい施設も駐車場やらに困り、結果このようなコースとなりました。
- 2、試走 車両 ダイハツ コペン ローブ(2WD/AT/1名乗車)
計測器 ARM 1m計測
タイヤ ダンロップウインターマックス01 165/65R14 2シーズン目
計測日 1月14日(祝日) 天気 晴れ 路面 ドライ
- 3、基準距離 Strt~1CP(OD) 4.791km
- 4、開催期間 2019年2月2日(土)~4月14日(日)
- 5、解答締切 2019年4月20日(土)
- 6、成績発表 2019年4月30日(火)予定
- 7、成績 ①減点合計の少ない順、②同点の場合は距離誤差の少ない順。
③距離誤差も同点の場合は解答提出日の早い方、提出も同日の場合は走行日の早い方が上位とします。
- 8、参加費 無料
- 9、解答の提出 e-mail にて対応(郵送希望者には別途対応します)
e-mail priusovaii@yahoo.co.jp

注記 『DRC2019が開催された場合、登録予定しています。』

※ 注意事項

- Drive Rally に準じてお願いします。夜間の走行は禁止です。
- コマ図表記は代表的なものだけで全てのものを記載していません。基本道なりです。
- 通行止めがあった場合、1名でも通過出来た時は成立とします。
この場合、その区間の不通過者の減点は、通過者内の最大減点とします。
- クイズは基本屋外にあります。許可を取ってはいません。
許可を取ってはいません。施設関係者にクイズの質問等は禁止です。
くれぐれも不審者と勘違いされませんようにお願いします。
- 帰宅時まで安全運転でお願いします。途中の事故、トラブル等作成者、主催者は一切の責任を負いません。
参加者は、この旨を了承して参加したものと判断します。
- クイズは現地で得られるものとは限りません。現地で得られる情報をもとに作成者が導き出した答えを正解とします。
- 質問はE-Mailで受付、主催者が必要としたときのみ公式通知で対応します。
したがって、参加時期が早い場合競技上不利になる事があり得ますが、全ての参加者がこれを了承したものとします。
- 解答提出者には受領メールを送ります。1週間ほど経っても届かない場合は連絡ください。
- トイレがある場所 スタート、1CP、2CP、3CP、4CP、6CP、7CP、8CP、FCP
- 食事処 川越城「小峰商店」他、伊佐沼公園西側に「大門」他あり
難波田城公園手前に「7i」有り、いろは親水公園手前にガスト有り。
「かっぱふれあい館」近くにコンビニやらありそうです。
駐車場は「かっぱふれあい館」手前左「清水商店」脇にあります。



- 11、DRC2019へ登録申請予定、参加、不参加欄に○で囲んで表明してください。
本名を出したくない場合はドライバー、ナビゲーター記入欄にニックネームを、代表者欄に本名をお願いします。

コース図は次ページにあります。

※コース図



①から②へ

